1236	64	題号不明	篠田悌二郎	1236	言語	子負虫母たちもけふ野に遊ぶ	2006	『角川俳句大歳時記　夏』	476	￥45	￥1	￥1	夏
1237	64	題号不明	篠田悌二郎	1237	言語	暁やうまれて蟬のうすみどり	2006	『角川俳句大歳時記　夏』	476	￥45	￥1	￥1	夏
1238	64	題号不明	篠田悌二郎	1238	言語	老斑の遂にわが手に羽蟻の夜	2006	『角川俳句大歳時記　夏』	493	￥45	￥1	￥1	夏
1239	64	題号不明	篠田悌二郎	1239	言語	夾竹桃かかる真昼もひとうまる	2012	『覚えておきたい極めつけの名句1000』	91	￥45	￥1	￥1	夏
1240	64	題号不明	篠田悌二郎	1240	言語	土用芽のわけてもばらは真くれなゐ	2008	『俳句歳時記　第四版』	424	￥45	￥1	￥1	夏
1241	64	題号不明	篠田悌二郎	1241	言語	トマト拷ぐ手を濡らしたりひた濡らす	2008	『俳句歳時記　第四版』	453	￥45	￥1	￥1	夏
1242	64	題号不明	篠田悌二郎	1242	言語	雑草に交らじと紫蘇匂ひたつ	2008	『俳句歳時記　第四版』	456	￥45	￥1	￥1	夏
1243	64	題号不明	篠田悌二郎	1243	言語	晩秋の夕靄あをき佐久平	2008	『俳句歳時記　第四版』	486	￥46	￥1	￥1	秋
1244	64	題号不明	篠田悌二郎	1244	言語	夜の濃霧街の食事をそゝのかす	2012	『覚えておきたい極めつけの名句1000』	282	￥46	￥1	￥1	秋
1245	64	題号不明	篠田悌二郎	1245	言語	送り火を焚きためらふは雨の音	2008	『俳句歳時記　第四版』	561	￥46	￥1	￥1	秋
1246	64	題号不明	篠田悌二郎	1246	言語	戸を細目に野の鈴虫の声入るゝ	2008	『俳句歳時記　第四版』	590	￥46	￥1	￥1	秋
1247	64	題号不明	篠田悌二郎	1247	言語	はたはたのをりをり飛べる野のひかり	2008	『俳句歳時記　第四版』	594	￥46	￥1	￥1	秋
1248	64	題号不明	篠田悌二郎	1248	言語	三つほどの栗の重さを袂にす	2006	『角川俳句大歳時記　秋』	482	￥46	￥1	￥1	秋
1249	64	題号不明	篠田悌二郎	1249	言語	橋に架け木にかけ晩稲刈りいそぐ	2008	『俳句歳時記　第四版』	640	￥46	￥1	￥1	秋
1250	64	題号不明	篠田悌二郎	1250	言語	白萩のみだれも月の夜々経たる	2008	『俳句歳時記　第四版』	649	￥46	￥1	￥1	秋
1251	64	題号不明	篠田悌二郎	1251	言語	茎ながき撫子折りて露に待つ	2008	『俳句歳時記　第四版』	653	￥46	￥1	￥1	秋
1252	64	題号不明	篠田悌二郎	1252	言語	吾亦紅霧が山越す音ならむ	2008	『俳句歳時記　第四版』	658	￥46	￥1	￥1	秋
1253	64	題号不明	篠田悌二郎	1253	言語	青き鴨もはらに鳴ける雲かな	2006	『角川俳句大歳時記　冬』	102	￥43	￥1	￥1	冬
1254	64	題号不明	篠田悌二郎	1254	言語	次の間に脱いでゐるらし雪ばかま	2017	『昭和俳句作品年表（戦後篇）』	188	￥43	￥1	￥1	冬
1255	64	題号不明	篠田悌二郎	1255	言語	氷柱落つ音に遅れて朝日来る	2006	『角川俳句大歳時記　冬』	148	￥43	￥1	￥1	冬
1256	64	題号不明	篠田悌二郎	1256	言語	寝酒おき襖をかたくしめて去る	2006	『角川俳句大歳時記　冬』	251	￥43	￥1	￥1	冬
1257	64	題号不明	篠田悌二郎	1257	言語	鍋焼や泊ると決めて父の家	2008	『俳句歳時記　第四版』	729	￥43	￥1	￥1	冬
1258	64	題号不明	篠田悌二郎	1258	言語	炭斗のうち鮮しく日々穢る	2006	『角川俳句大歳時記　冬』	309	￥43	￥1	￥1	冬
1259	64	題号不明	篠田悌二郎	1259	言語	羚羊の跡ぞ深雪を巌頭へ	2006	『角川俳句大歳時記　冬』	470	￥43	￥1	￥1	冬
1260	64	題号不明	篠田悌二郎	1260	言語	綿虫に遁る意のあるかなしさよ	2017	『昭和俳句作品年表（戦後篇）』	132	￥43	￥1	￥1	冬
1261	64	題号不明	篠田悌二郎	1261	言語	寒椿落ちたるほかに塵もなし	2008	『俳句歳時記　第四版』	827	￥43	￥1	￥1	冬
1262	64	題号不明	篠田悌二郎	1262	言語	風雪の前のいま見る枯芭蕉	2006	『角川俳句大歳時記　冬』	587	￥43	￥1	￥1	冬